

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会学と社会システム		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期 金曜3限	教室名	心理実習室
担 当 教 員	中村 介	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では私たちが日常生活を送る「社会」の仕組みについて、社会学の視点から学んでいく。最初に、社会学の基本的な考え方について概ね理解する。そして、日常生活に関わるさまざまな概念を通じて、人々の関係性や生活世界について理解を深めていく。最後に、それらの理解を通じて、現代社会の特徴や諸問題について考える。						
《成績評価の方法と基準》						
学生便覧の「試験規定(成績評価基準)」に準拠し、期末試験(70%)・出席状況(20%)・授業態度等(10%)という基準で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。 パワーポイント(PPT)を併用して、適宜資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
日常生活で起きるさまざまな出来事について、社会的な視点で考えてみる。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の最後にコミュニケーションペーパーを書いてもらいます。また、ディスカッションなどのグループワークを適宜行います。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学の基本的な考え方について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	イントロダクション、序章(教科書pp.1～8)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	「出生」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター1「出生」前半部分(教科書pp.11～25)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	「出生」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター1「出生」後半部分(教科書pp.26～39)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	「教育」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター2「学ぶ／教える」前半部分(教科書pp.41～56)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	「教育」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。		筒井淳也・前田泰樹, 2017,『社会学入門―社会とのかかわり方』有斐閣ストゥディア。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター2「学ぶ／教える」後半部分(教科書pp.57～72)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	「労働」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター3「働く」前半部分(教科書pp.73～91)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	「労働」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター3「働く」後半部分(教科書pp.92～108)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	「家族」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター4「結婚・家族」前半部分(教科書pp.109～123)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	「家族」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター4「結婚・家族」後半部分(教科書pp.124～139)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	「病気」や「老い」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター5「病い・老い」前半部分(教科書pp.141～157)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	「病気」や「老い」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター5「病い・老い」後半部分(教科書pp.158～171)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	「死」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター6「死」前半部分(教科書pp.173～185)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	「死」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター6「死」後半部分(教科書pp.186～198)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	「科学」や「学問」をめぐる社会的諸問題について説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	チャプター7「科学・学問」(教科書pp.199～228)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの振り返りをし、特に興味を持ったテーマについて説明できるようになる。	筒井淳也・前田泰樹, 2017, 『社会学入門—社会とのかかわり方』有斐閣スタジオ。	関連するニュースや社会問題について、日ごろから興味を持って情報収集しておく。
		各コマにおける授業予定	総復習、終章(教科書pp.229～236)		